

# コスモ石油 2001年度決算説明会

2002年5月29日  
代表取締役副社長  
木村 彌一

# 連結決算について 経営成績

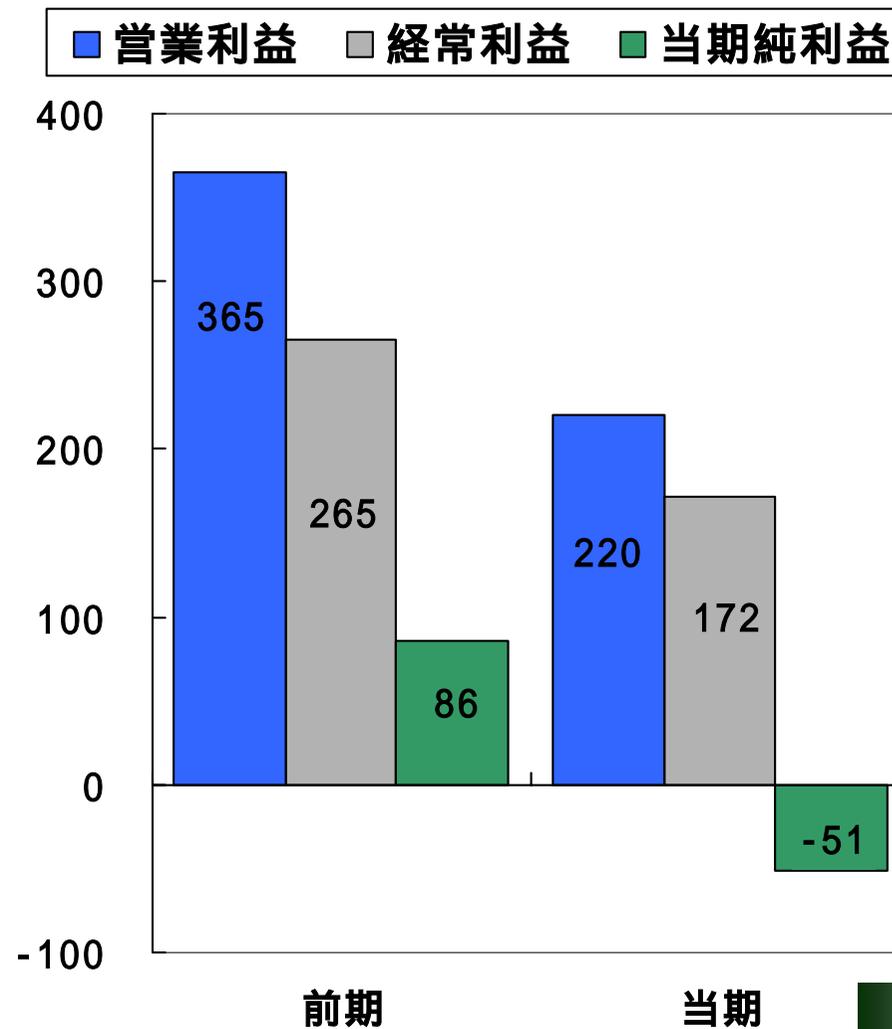
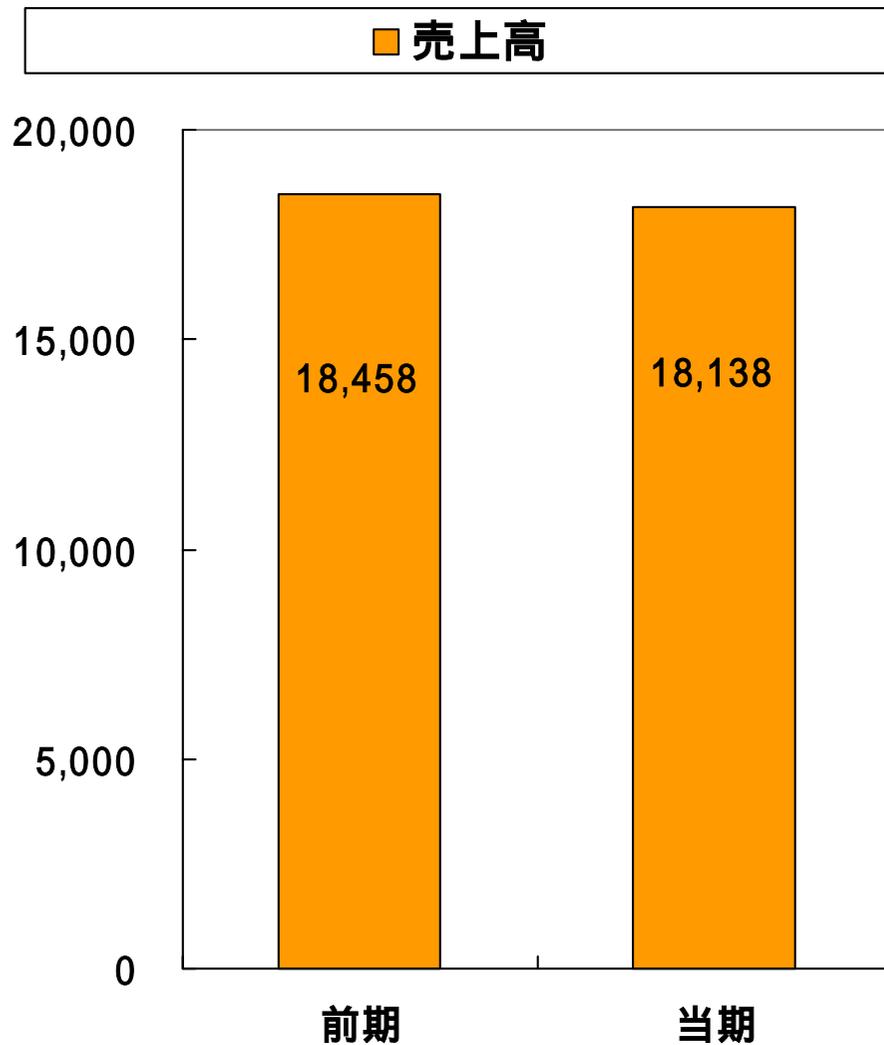
1

単位: 億円

	当期	前期比	対前期比
売上高	18,138	320	1.7%
営業利益	220	145	39.7%
経常利益	172	92	34.8%
当期純利益	51	139	-

# 連結決算について 経営成績

単位: 億円



## 連結決算について 財政状況

3

単位：億円

	当期末	前期末比
総資産	12,421	778
株主資本	1,943	165
株主資本比率	15.6%	2.1%
有利子負債	5,486	620
有利子負債比率	44.2%	2.1%

## 連結決算について **キャッシュフロー**

4

単位:億円

	当期	前期比
営業活動によるキャッシュフロー	766	178
投資活動によるキャッシュフロー	139	413
財務活動によるキャッシュフロー	885	13
期末のキャッシュ残高	739	238

# 連結決算について 連結の範囲

単位：社

	前期	増	減	当期
連結子会社	20	6	● 2	24
持分法適用の子会社	12	0	3 ●	9
持分法適用の関連会社	3	0	0	3

清算及び合併によるもの

販売子会社株式の売却及び清算

# 連結決算について 営業利益145億円減益の要因

6

単位:億円

	当期	前期比	単独	連結会社
売上高	18,138	320	424	104
売上原価	16,594	53	197	144
販管費	1,323	122	60	62
営業利益	220	145	168	23

## 連結会社増益(23億円)の主な要因

コスモ石油サービス	18億円
その他	5億円

# 連結決算について 経常利益92億円減益の要因

単位:億円

	当期	前期比	単独	連結会社
営業利益	220	145	168	23
営業外損益	47	53	79	26
経常利益	172	92	89	3

## 営業外損益改善(53億円)の主な要因

金融収支	42億円
為替差益	10億円
雑損益他	1億円

## 連結会社減益(3億円)の主な要因

コスモ石油サービス	12億円
コスモ石油ガス	6億円
アブダビ石油	21億円

# 連結決算について 当期純利益139億円減益の要因

単位:億円

	当期	前期比	単独	連結会社
経常利益	172	92	89	3
特別損益	191	151	165	14
当期純利益	51	139	150	11

## 連結会社増益(11億円)の主な要因

アブダビ石油	10億円
コスモ石油サービス	11億円
持分法適用会社他	10億円

# 連結決算について 総資産の増減

単位：億円

	当期末	前期末比
<b>総資産</b>	<b>12,421</b>	<b>778</b>
<b>資産総額、負債・資本総額 778億円減少の要因</b>		
手元資金の圧縮	256億円	
B / Sのスリム化	377億円	
<b>小計</b>	<b>633億円</b>	
投資有価証券の評価損益	133億円	
棚卸資産（総平均在庫の影響）	91億円	
土地再評価による含み益	384億円	
売掛債権の減少、他	305億円	
<b>合計</b>	<b>778億円</b>	

返済  
の  
原資に

# 連結決算について 有利子負債の削減

B / S上の有利子負債削減	620億円
新規連結会社分	194億円
<hr/>	
実質の有利子負債の返済	814億円



<b>返済の原資 814億円 確保</b>	
手元資金の圧縮	256億円
B / Sのスリム化	377億円
〔 売掛債権流動化	214億円
〔 有価証券売却	64億円
〔 固定資産売却、他	99億円
<hr/>	
小計	633億円
+	
営業活動によるキャッシュフローから	181億円

# 連結決算について **キャッシュフロー**

単位: 億円

	当期	前期末比
● 営業活動によるキャッシュフロー	766	178
● 投資活動によるキャッシュフロー	139	413
● 財務活動によるキャッシュフロー	885	13
期末のキャッシュ残高	739	238

**財務活動によるキャッシュフロー**  
 長・短借入金の返済 814 億円

**投資活動によるキャッシュフロー**  
 固定資産の取得・売却 166 億円  
 有価証券の取得・売却 41 億円

**営業活動によるキャッシュフロー**  
 営業利益 220 億円  
 減価償却費 234 億円  
 売掛債権の流動化 214 億円

# 単独決算について 経営成績

12

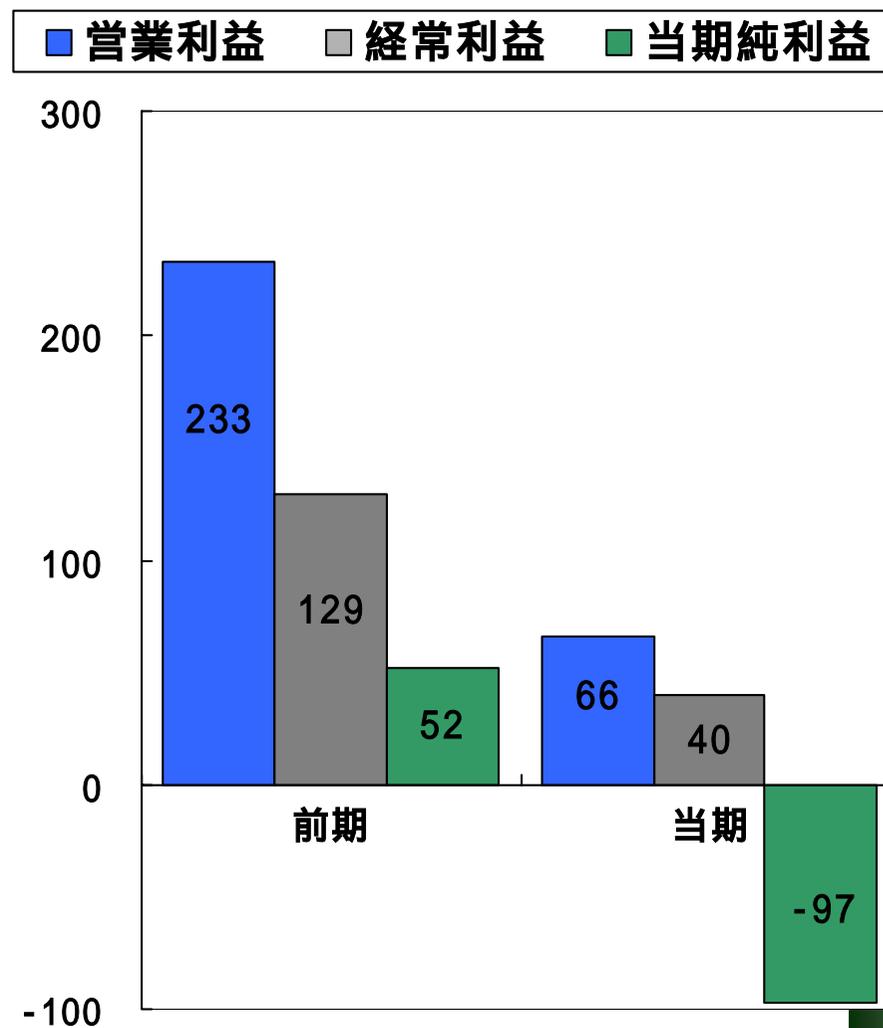
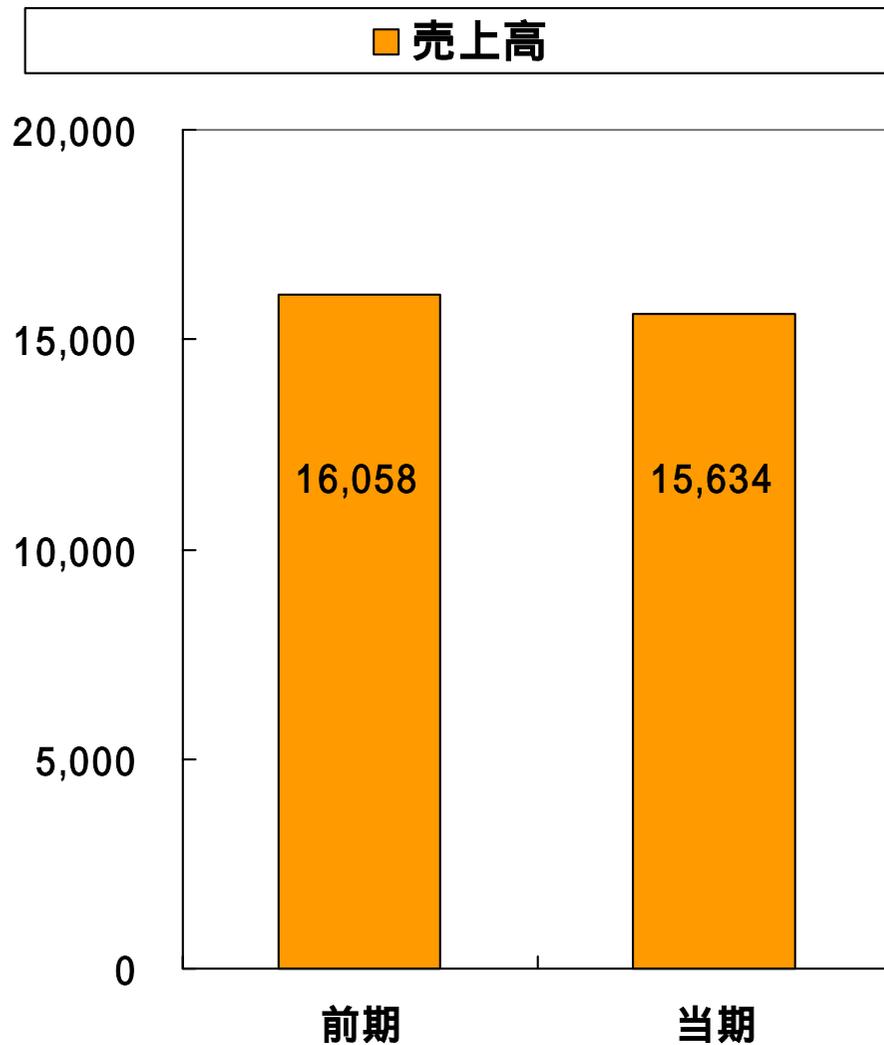
単位:億円

	当期	前期比	対前期比
売上高	15,634	424	2.6%
営業利益	66	168	71.7%
経常利益	40	89	68.7%
当期純利益	97	150	-

配当年間 6円を継続

# 単独決算について 経営成績

単位: 億円



単位：億円

	当期末	前期末比
総資産	10,927	1,050
株主資本	1,682	30
株主資本比率	15.4%	1.1%
有利子負債	4,850	631
有利子負債比率	44.4%	1.4%

# 単独決算について 営業利益168億円減益の要因

単位:億円

	当期	前期比
● 売上高	15,634	424
売上原価	14,662	197
販管費	905	60
営業利益	66	168

## 売上高424億円減の主な要因

原油価格の下落に伴う販売価格の下落 505億円

24,780円/KL 1,140円/KL

販売数量の減少 220億円

総販売数量 43,446千KL 878千KL 前期比 98.0%

内需燃料油 29,582千KL 951千KL 前期比 96.9%

バターなどの揮発油税売上の増加 301億円

# 単独決算について 営業利益168億円減益の要因

単位:億円

	当期	前期比
売上高	15,634	424
売上原価	14,662	197
販管費	905	60
営業利益	66	168

販管費の減少 「価値創造21」における合理化 60億円

# 単独決算について 経常利益89億円減益の要因

単位:億円

	当期	前期比
営業利益	66	168
営業外損益	25	79
経常利益	40	89
特別損益	206	165
当期純利益	97	150

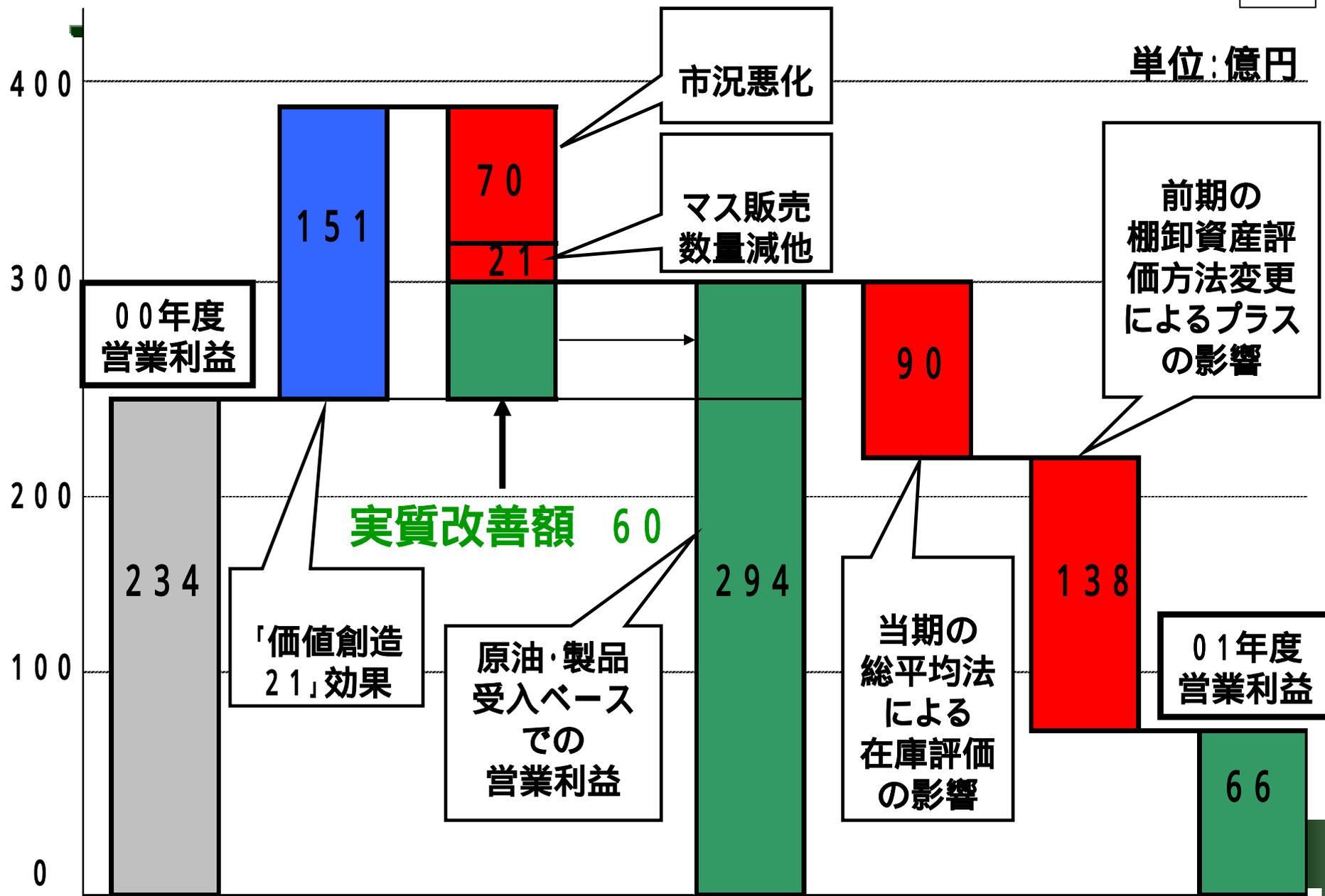
## 営業外損益 79億円改善の主な要因

金融収支の改善	61億円
有利子負債削減による支払い利息の減少 及び関係会社配当金の増加	
為替差額	4億円
その他営業外損益	14億円

株式市場の低迷に伴う投資有価証券評価損の計上など 152億円

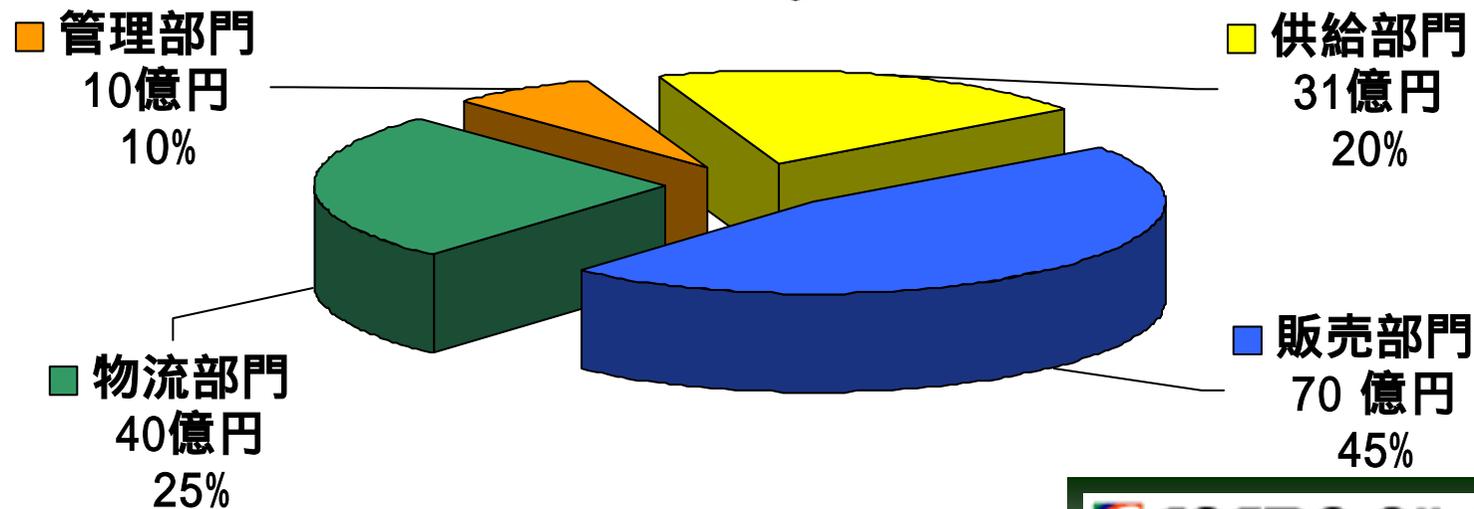
# 単独決算について

# 営業利益168億円減益の要因分析



## 「価値創造21」効果151億円の内訳

	「価値創造」	81億円	「合理化」	70億円
供給部門	21億円		10億円 (内日石三菱との提携効果3億円)	
販売部門	60億円		10億円	
物流部門	-		40億円 (内日石三菱との提携効果12億円)	
管理部門	-		10億円	



# 単独決算について 営業利益168億円減益の要因分析

## 市況の影響 70億円の内容

- ガソリン・灯油を中心に市況悪化 80億円
- 産業用油種のタイムラグ改善 10億円
- 需要減退によるマス販売数量の減少など 21億円

	前期比
ガソリン	100.9%
灯油	91.3%
軽油	97.4%
A重油	96.1%
マス4品	97.1%

	前期比
内需燃料油	96.9%

～ より 原油・製品の受入ベースでは60億円の改善

- 当期における、総平均法による在庫評価の影響 90億円
- 前期の、棚卸資産評価方法変更による利益増加要因 138億円

～ より 営業利益 168億円減益

# 単独決算について 2002年度業績予想 - 1

単位: 億円

	中間期	通期
売上高	7,800	16,300
営業利益	90	270
経常利益	50	200
当期純利益	30	110

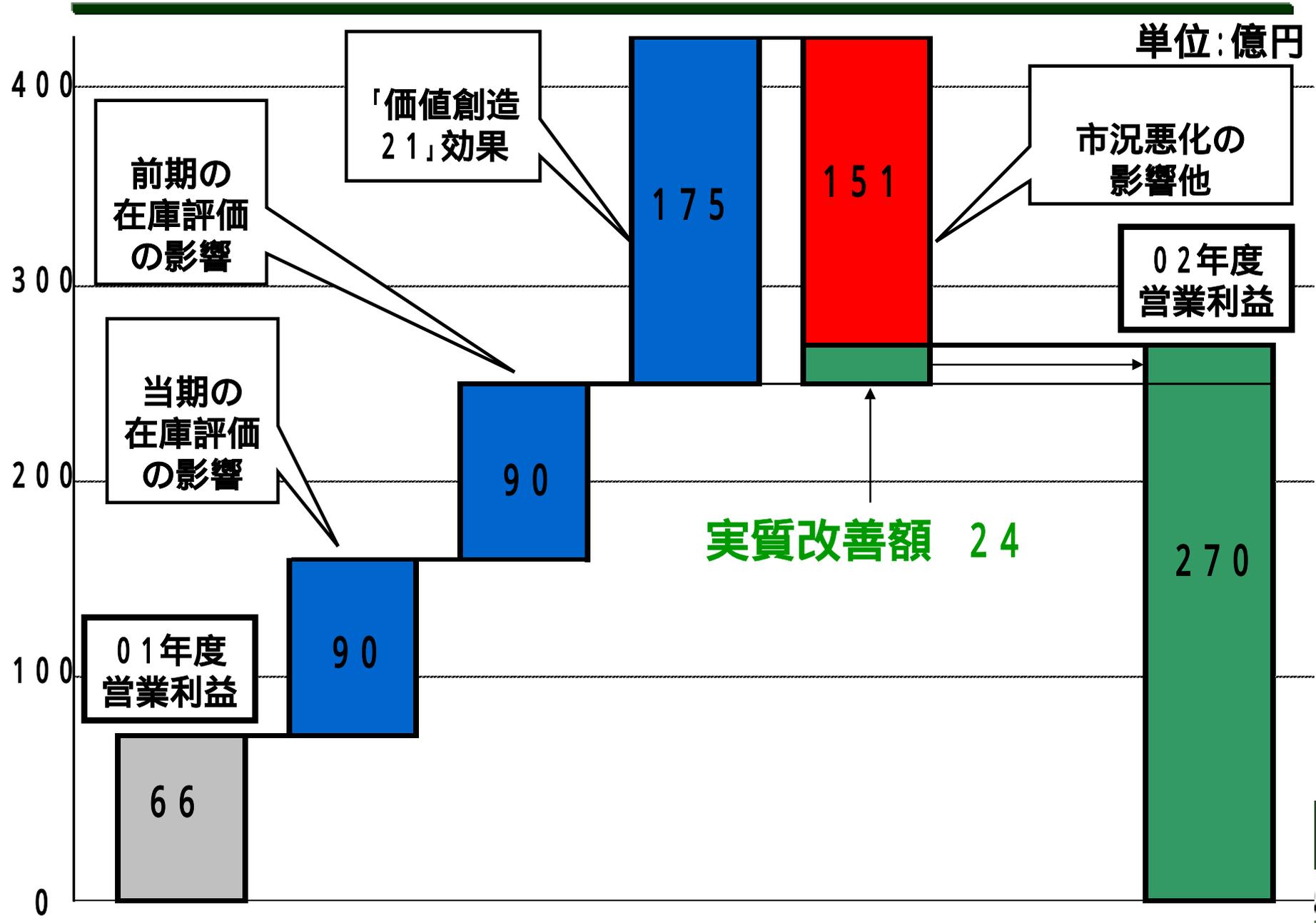
前提

原油価格 (DB FOB)	24.0 \$ / BBL
為替レート	130円 / \$
販売数量 (内需燃料油)	97.6% (通期)
「価値創造21」効果	175億円 / 年

通期

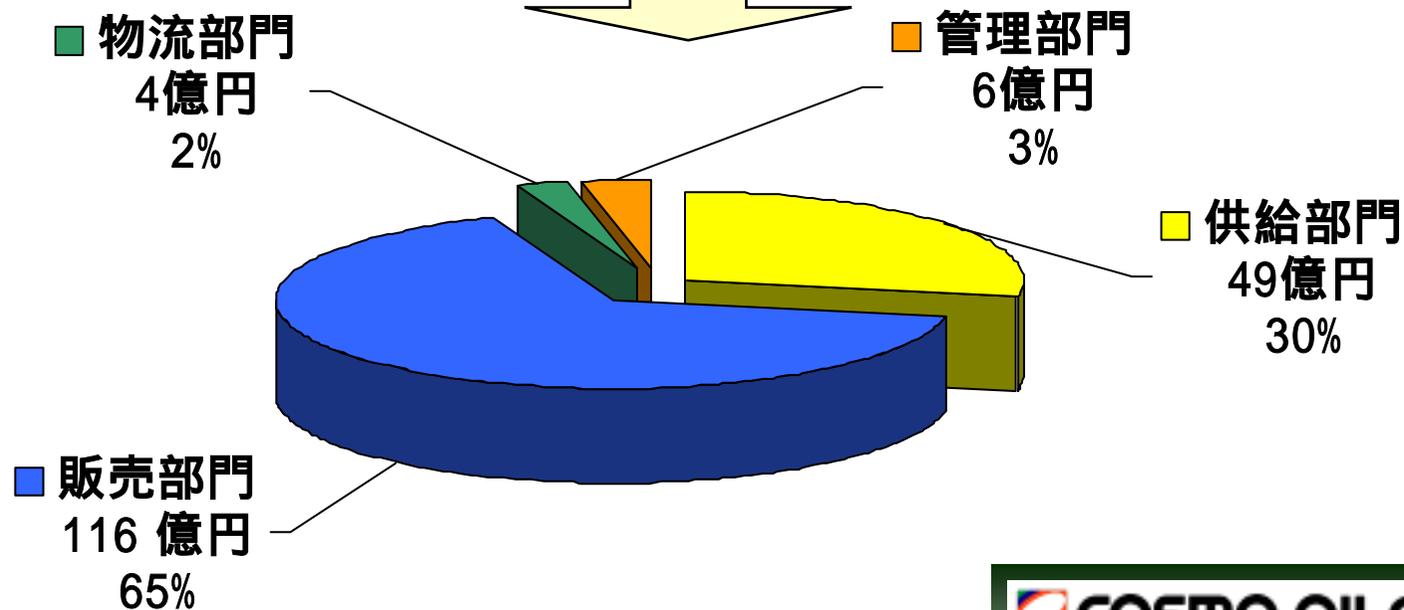
配当	6円
一株あたり当期純利益	17円41銭

# 単独決算について 2002年度業績予想 - 2



「価値創造21」効果175億円の内訳

「価値創造」	133億円	「合理化」	42億円
供給部門	26億円	23億円	
販売部門	107億円	9億円	
物流部門	-	4億円	
管理部門	-	6億円	



# 連結決算について 2002年度業績予想

24

単位:億円

	中間期	通期
売上高	9,200	18,800
営業利益	130	390
経常利益	70	300
当期純利益	30	140

## 販売の状況

	当期	前期比	対前期比
総販売数量 千KL	43,446	878	98.0%
内需燃料油 千KL	29,582	951	96.9%
内 マス数量 千KL	18,841	566	97.1%
マグナムレシオ	19.7%	0.1%	-

## 原油処理、価格、為替

	当期	前期比	対前期比
受入原油代(FOB)\$/BBL	22.22	4.35	-
為替レート¥/\$	124.06	14.47	-
受入原油代(税込)¥/KL	20,563	1,020	-
原油処理量(自工場)千KL	27,251	763	99.7%
中間四品得率	48.0%	0.6%	-

## 設備投資・減価償却費(連結)

	当期	前期
内部留保	89	48
減価償却費	234	247
設備投資	255	171
フリーキャッシュフロー	110	124

## 設備投資・減価償却費(単独)

	当期	前期
内部留保	135	14
減価償却費	184	189
設備投資	212	102
フリーキャッシュフロー	163	101

減価償却費・設備投資額の02年度予想については、  
データブックのp.5連結及びp.12単独をご覧ください

注:2001年度より設備投資額に無形固定資産・長期前払費用の投資額を含めて表示

人員数推移						実績
	97/3末	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末
石油	3,395	3,109	2,677	2,048	1,970	1,892
グループ	6,103	5,678	5,256	4,600	4,416	3,978

油槽所数推移						実績
	97/3末	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末
DT数	61	57	52	45	41	39

SS数推移						実績
	97/3末	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末
社有	1,193	1,172	1,105	1,065	1,010	977
自己	5,855	5,614	5,376	5,040	4,769	4,564
合計	7,048	6,786	6,481	6,105	5,779	5,541

上記のうち、セルフSS数

	97/3末	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末
社有	0	0	3	6	16	77
自己	0	0	2	2	7	32
合計	0	0	5	8	23	109